

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042 (769) 8343
担当部課名	保健所	地域保健	課	総務医事
事務事業名	教育・研修事業費		事業コード	12210

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	生涯にわたる健康づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	地域保健対策の充実	12
施策名	第1施策	総合的な地域保健医療体制の確立	年度

2 実施根拠及び関連法令等

地方公務員法39条・地域保健法・相模原市職員研修規程

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
保健所及び保健センターにおける専門職等の資質の向上を図り、地域保健対策の推進に資する。		保健所職員	
		対象数	6課・機関
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
職場派遣研修 12回 人数 12名 平成13年度決算額 旅費 96千円 参加費 10千円		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度～ 年度

4 評価指標

指標名	研修の業務への反映率	研修内容の適正率
指標式	研修終了時業務への反映を受講者の自己採点により3段階(2.1.0)で評価した点数の合計/人数×2	研修終了時二ーズにあった内容であったかを受講者の自己採点により3段階(2.1.0)で評価した点数の合計/人数×2
指標設定の意図	業務への反映状況を確認し、効果的な研修となっているか知る。	研修内容が適正であったかを確認し、常に効果的な研修が実施できるようにする。

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標			a	75.0	b
指標			c	83.3	d
指標			e		f
事業費	決算(予算)額		106	113	0
	人員・時間数		1人×45h	1人×45h	
	人件費		189	189	
	その他経費				
合計	0	0	295	302	0
特定財源			33	45	0

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか														
評価 C ▼	A:達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 79.2%												
	B:一部達成していない(100%> 80%)													
	C:達成していない (80%>)													
a	75.0	b	100.0	$\times 100 = 75.0\%$	c	83.3	d	100.0	$\times 100 = 83.3\%$	e		f		$\times 100 =$
理由:	今後の地域保健活動を推進するためのトータルな研修内容が多いため、即業務に反映させることが難しいと思われる。しかし、将来を見越した保健活動を進めるために必要な研修である。													

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A:適応している	理由:	平成12年度に政令市保健所となり、新採用職員も多く人材育成は欠かせない。
	B:一部適応していない		
	C:適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 B ▼	A:妥当である	理由:	少数専門職については、派遣での研修により、広い知識、技術を修得する必要がある。できるだけ近い距離で内容が充実した研修に参加できるように努めている。
	B:一部妥当でない		
	C:妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A:代替の可能性ない	理由:	職員の資質の向上は地域保健の向上に欠かせないものであり、今後も実施していく必要があるが。
	B:代替の可能性低い		
	C:代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A:満足できる	理由:	職員の資質の向上は、市民の健康増進を進める上で欠かせないものであり、市民の満足も得られていると考える。
	B:一部満足できない		
	C:満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A:有効である	理由:	地域保健対策を推進するために求められる資質を身につけることで、効果的に施策を実現することができると思う。
	B:一部有効である		
	C:有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明:</p> 保健所における研修体系が不十分な面があるため検討し、効果的な実施をしていく。
	<p>コスト改善余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明:</p> 予算を保健所・保健センター職場研修費に一本化することで事務に係る時間が短縮できる。

7 総合評価

評価 B ▼	他自治体の類似事業との比較	説明	平成14年度より保健所・保健センター職場研修費として一本化し事務の改善を図った。

8 二次評価における変更点

--